

令和5年度 ゲートキーパー養成研修

こころの応急処置を学ぼう

～メンタルヘルス・ファーストエイド研修～

メンタルヘルス・ファーストエイドとは、メンタルヘルス（心の健康）の問題を抱える人に対して、専門家による支援の前に提供する『初期支援』のことを言います。このプログラムは、2001年にオーストラリアで開発され、現在は日本をはじめ二十数カ国で展開されています。

メンタルヘルスの専門家ではなく、家族や友人、職場の同僚、対人サービス職の従事者などによって提供されるもので、メンタルヘルスの問題で悩んでいる人に対し、初期支援を提供し、適切な専門的支援へ導く方法を学ぶためのものです。

メンタルヘルスの問題は、誰にとっても身近な問題です。ぜひ一緒に学んでみませんか。

講師

九州大学 大学院医学研究院 精神病態医学分野 准教授 加藤 隆弘 先生

日時

令和6年3月13日(水) 14:30～16:30（受付14:00～）

会場

精神保健福祉センター セミナー室1（総合保健福祉センター 5階）
（北九州市小倉北区馬借一丁目7番1号）

対象者

北九州市民の方

定員

20名

申込方法

電子申請が難しい場合は、お電話でも受け付けます。

申込期間

令和6年2月5日(月)～3月6日(水)

※応募多数で参加できない場合のみ、ご連絡させていただきます。

<問い合わせ・申込先>

北九州市いのちとこころの支援センター（担当：山崎、古沢）

〒802-8560 小倉北区馬借一丁目7番1号（精神保健福祉センター内）

TEL:093-522-8744 ・FAX:093-522-8776

相談してみたら。 少しほっとした。

人に話すことで、心が軽くなるかもしれません。
匿名でも大丈夫です。

電話でも、SNSでも相談できます。



相談窓口はこちら
電話やSNSで相談ができます。



まもろうよこころ

検索



3月は自殺対策強化月間です。